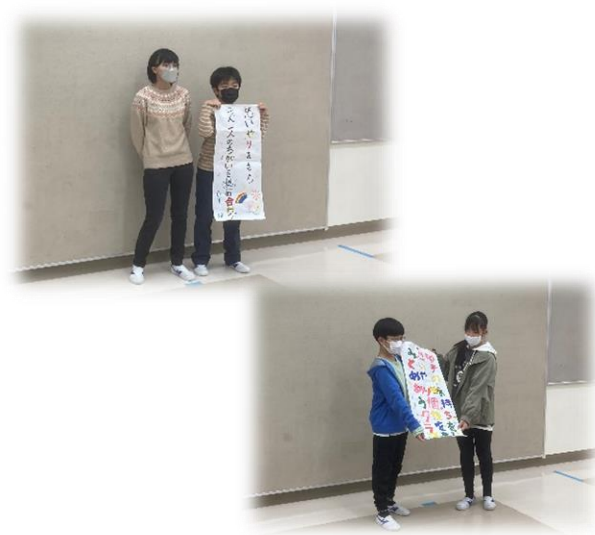


## ふれあい月間 (スローガン作成)

御成門小では、年に3回ふれあい月間を設けています。特に、12月のふれあい月間では、いじめをしない宣言「友達と仲良く過ごすための学級スローガン」を各クラスで話し合い、作成しました。さらに、代表者が全校朝会で発表したり、掲示をしたりして、「いじめをしない」という意識を高めるようにしました。何よりも大切なことは、スローガンに書かれたことを毎日の生活で実践していくことです。引き続き、いじめのない、みんなが楽しいと感じる学校生活を送れるよう指導していきます。(生活指導担当)



## 3年生 消防署見学

子供たちは社会科の学習で、火事からまちを守るための働き、消防士の役目や仕事について学習しました。見学当日は、芝消防署の消防士の話を聞いたり、訓練室や仮眠室などを見たりしました。消防士が通報を受けてから20kgほどある消防服への着替えを終えるまでの速さを目の当たりにして驚くなど消防署内での働いている様子を体感することができました。見学を通し、消防士によって自分たちのくらしが守られていることに気づき、自分たちも火事からまちを守るためにできることをしようという思いをもちました。

(3年担任)



## 4年生 ダイアログ・ミュージアム「対話の森」

4年生は、竹芝のダイアログ・ミュージアム「対話の森」で光や音を遮断した空間を体験しました。視覚や聴覚に障害のある方が案内をしてくださいました。

音のない空間では、言葉を使わずにみんなでコミュニケーションをとりました。相手の伝えたいことを汲み取ったり、身振り手振りで思いを伝えたりしました。光のない空間では、完全に光が遮断された中で、白杖の感覚や、音や声を頼りに交流しました。

視覚や聴覚に障害のある方と初めて関わる子が多く、子供たちにとって様々な人の立場で考えるよいきっかけとなりました。(4年担任)



## ASEAN交流 12月10日

御成門交差点の近くに日本アセアンセンターがあります。ご存知でしょうか。

今年度のテーマは「お正月(新年の迎え方)」でした。日本と似ていてお正月が1月という国もありましたが、4月がお正月の国もありました。1月と言えば暖かいというよりは暑いお正月になるそうです。その中で「水をかけ合う」風習があることが分ると、子供たちは「やってみよう」と声をあげていました。お正月は、家の掃除、父母や祖父母への感謝、一年の反省、神様へのパレードなどと日本とは少し違うお正月の様子を楽しみました。(国際科担当)



### ラオスのお正月：ピーマイラオ

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
祝日																														
祝日																														

14日：旧年の最終日  
15日：お正月のための準備日  
16日：新年の最初の日



## 6年生 子どもサミット

6年生代表2名が、港区子どもサミットに参加しました。サミットは港区の各小中学校の代表が集まり、子どもに関する課題について自分たちが行うべきことを話し合う場です。御成門小学校は「子ども同士のコミュニケーション」について考える分科会において、「マスクで表情が分かりにくくなっているからこそ、相手の気持ちをよく考える」「自分から声をかけて友達と過ごす時間を増やす」などを解決策として提案しました。港区議会が実際に行われる会議場にて、他校の児童生徒と活発に意見交換をして提案をまとめるという、貴重な体験ができました。(6年担任)

